



昭和41年
6月15日
第172号
(毎月1回発行)

6月分人口の動き
総人口 56,184人
男 27,093人 女 29,091人
世帯数 15,397世帯
出生 52人(男29・女23)
死亡 38人(男20・女18)
転入 240人(男145・女95)
転出 212人(男114・女98)

6月の納税は
6月30日まで)
国民年金
1期の納期
県 市 民 税
納めやすい納税組合に入りましょう

国民年金法国会を通過

2倍半になる年金額
国民年金制度が誕生してから30年になりますが、その間にわが国の経済水準は著しい伸びを示し、これまでの年金額では実情にそわなくなりつつあります。そこで国は物価の上がつて、その積立金と利息を財源にして支給する仕組みになっていく。このため、年金額を引上げるとともに、年金給付に必要となる保険料も、現在より2倍半に引き上げられることになる。また、障害年金や母子年金も、現在より2割引き上げられ、35歳未満の人は月2,000円、35歳以上の人は月2,500円となる。

夫婦で一万円年金実現

こんなによくある国民年金

国民年金制度が誕生してから30年になりますが、その間にわが国の経済水準は著しい伸びを示し、これまでの年金額では実情にそわなくなりつつあります。そこで国は物価の上がつて、その積立金と利息を財源にして支給する仕組みになっていく。このため、年金額を引上げるとともに、年金給付に必要となる保険料も、現在より2倍半に引き上げられることになる。また、障害年金や母子年金も、現在より2割引き上げられ、35歳未満の人は月2,000円、35歳以上の人は月2,500円となる。

今年も福祉年金の定時届を忘れずに
老令、母子、障害福祉年金を受けたい方は、毎年6月中旬に所得状況届を出していただくことにしてください。

館山市観光協会を再建

本間市長 三平 宏
副会長 保科忠夫
三平 宏
保科忠夫

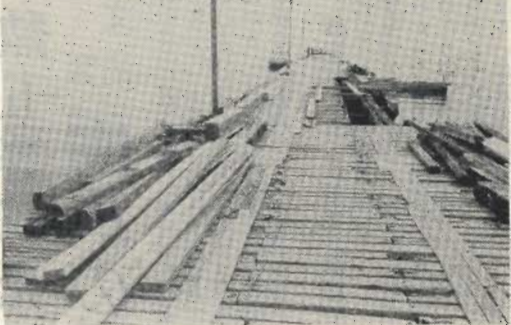
このありさまを放つておけば、周辺の観光地や先進観光地にもなまますおくれをとること、火を見やるよりも明らかに、協力を依頼いたします。

6月20日現在で 住民の実態の調査をします

私たちの生活をより豊かにすることは、市民として当然受け取る権利義務といえるが、それがなかなか守られていないのが現状であり、調査がなされれば、皆この調査の目的は、皆さんの権利義務の基である市の諸台帳を整理し、これからの市政を一層効果的に、より市民サービスに努めようとするものであります。

調査に協力ください

事業所調査は三年毎に行なわれ、二年毎に行なわれたいは、事業所や商業の分布状況や活動の動向などを詳しく調べて、これからの国や市の行政経済の政策を立てる基本的な資料として役立ちます。また、一般民間企業の経営上の参考資料にも利用されています。



(写真はお化粧をする館山棧橋)

館山棧橋の修理工事

海水浴シーズンを迎えた海の銀座の玄関口、館山棧橋が風雨や波浪に洗われ破損したので、その修理工事が進められております。

市民の三本の柱観光事業の発展は、国民のレジャー、パカンスブームと首都圏のほび大な人口をかかえ、爆発的な人気をあびてまいりました。

市民生活の豊かさをより豊かにすることは、市民として当然受け取る権利義務といえるが、それがなかなか守られていないのが現状であり、調査がなされれば、皆この調査の目的は、皆さんの権利義務の基である市の諸台帳を整理し、これからの市政を一層効果的に、より市民サービスに努めようとするものであります。

七月九日から東海汽船の定期航路が開始され、海岸路がスタートして、冬も菜の花が咲く、浅春の勝州路をご旅行なされ、お花見などご賞賞なされたこと、一躍常春の園房州の名を全国的にとどろか

この棧橋は、長さ二百四十二、幅五、五、五、七、八月のシーズンともなれば、東京や近県から定期船での海水浴客が千人が乗り降りしております。さる四月十日から東京から東海汽船の定期航路が開始され、海岸路がスタートして、冬も菜の花が咲く、浅春の勝州路をご旅行なされ、お花見などご賞賞なされたこと、一躍常春の園房州の名を全国的にとどろか

このありさまを放つておけば、周辺の観光地や先進観光地にもなまますおくれをとること、火を見やるよりも明らかに、協力を依頼いたします。

国民年金の納入率九五・八%
県下19市の中で第三位
国民年金法が昭和36年4月から始まり、今年で6年目を迎えました。年金制度が普及するにつれて、保険料の徴収率(納入)もぐんぐんあがり、39年度は八三・七%、(県下19市中15位)でしたが、40年度は九五・八%と大きく上回り19市中第三位という驚くほどの実績をあげました。

困る方は免除申請を
国民年金法によれば、生活が困難で保険料を納めることができない方のために、免除の方法があります。この免除の手続きは七月一ばいまでで、次にあてはまる方は、申かんとして、免除の申請書を持って市役所に届けてください。

調査に協力ください

市民生活の豊かさをより豊かにすることは、市民として当然受け取る権利義務といえるが、それがなかなか守られていないのが現状であり、調査がなされれば、皆この調査の目的は、皆さんの権利義務の基である市の諸台帳を整理し、これからの市政を一層効果的に、より市民サービスに努めようとするものであります。

調査に協力ください

